

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり(防災・安全)(重点計画)

事業主体名:さぬき市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
(計画名 第2次さぬき市総合計画、下水道事業計画及びストックマネジメント計画)	
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)全体事業費、要素事業費の額が適切である。	○
3)事業実施のための環境整備が図られている。	○

※計画の内容等に応じて項目を変更しても構わない

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金）

平成30年3月14日

計画の名称	さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）			重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）	交付対象	さぬき市		
計画の目標	さぬき市の下水道施設（雨水施設）の老朽化対策及び浸水対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。				

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> さぬき市の下水道施設（雨水ポンプ場）の改築更新をストックマネジメント計画に基づき、0%（H30当初）から100%（H34末）にする。 さぬき市の下水道施設（雨水ポンプ場）の耐震診断実施率を0%（H30当初）から100%（H32末）にする。 				
----------------	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)	
整備計画5箇年以内にストックマネジメント計画に位置づけられた、雨水ポンプ場の改築・更新化率 ストックマネジメント計画に基づいて改築更新した施設数（施設）／改築更新の必要がある施設数（施設）	0%	62%	100%	
雨水ポンプ場における耐震診断実施率 耐震診断実施施設数（施設）／耐震診断未実施施設数（施設）	0%	100%	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,402 百万円	A	1,402 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	-------	---	-------	---------------------------	------

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
A1-1	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	塩屋ポンプ場	改築更新工事	さぬき市	■	■	■	■	■	590	—	策定済	下水道ストックマネジメント支援制度
A1-2	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	塩屋ポンプ場	耐震診断・耐震設計	さぬき市		■	■			20	—	—	
A1-3	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	新開ポンプ場	改築更新工事	さぬき市	■	■	■	■	■	318	—	策定済	下水道ストックマネジメント支援制度
A1-4	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	新開ポンプ場	耐震診断・耐震設計	さぬき市		■	■			20	—	—	
A1-5	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	鶉部ポンプ場	改築更新工事	さぬき市	■	■	■	■	■	434	—	策定済	下水道ストックマネジメント支援制度
A1-6	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	鶉部ポンプ場	耐震診断・耐震設計	さぬき市		■	■			20	—	—	
合計												1,402					

※ [] 内のセルは他の整備計画へ移行したことを示す。

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H30	H31	H32	H33	H34				
														0	—	—	
合計												0					

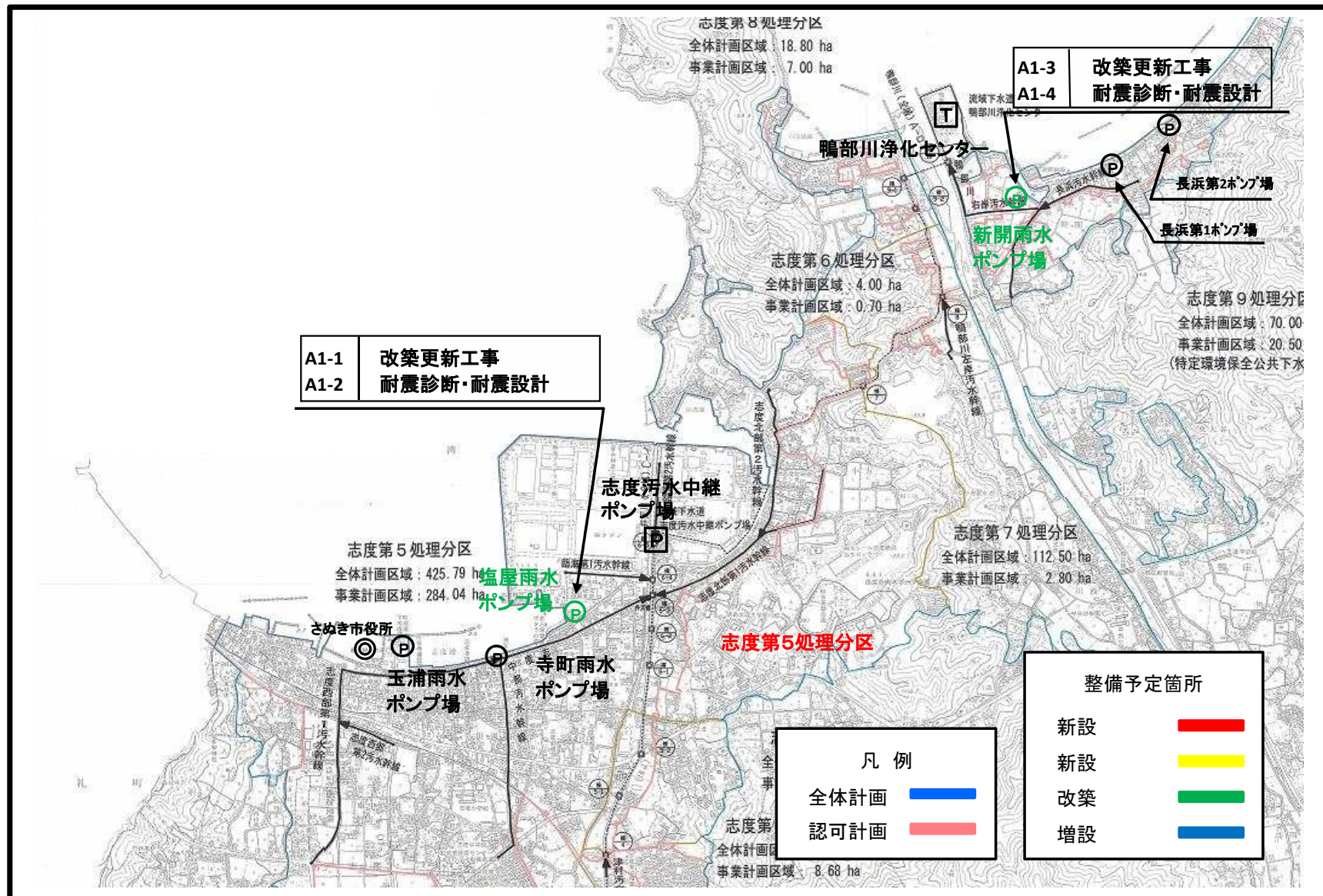
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H30	H31	H32	H33	H34				
														0			
														0			
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H30	H31	H32	H33	H34				
														0			
合計												0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

その他関連する事業																	
計画の名称		南海トラフ巨大地震に備えた下水道施設の地震対策の推進(防災・安全)															
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
								H30	H31	H32	H33	H34					
小計 (その他関連する事業)												0					

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (重点計画)	
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)	交付対象 さぬき市



(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)	交付対象	さぬき市

